



くすのき 浩幸

みんなの笑顔が
輝く湖西市を目指します



湖西市議会
YouTube

【はじめに】 新年度を迎え、令和7年3月定例会が終了しましたので、市政報告をさせていただきます。今回の議会では田内新市長が就任して初めてとなる令和7年度の予算審議を中心に請願1件を含む37議案の審議を行いました。とりわけ令和7年度予算における湖西市の大きな動きとしては「地域公共交通の推進」と「学校再編」に多くのリソースをかけた田内新市長の施政が伺える予算となっています。

地方交付税不交付団体としてはギリギリの自治体ゆえに厳しい財政状況の中で、市民が「住みたい」「住み続けたい」と思えるまちづくりに向けた予算編成となっています。一般質問では「湖西市の教育行政の方向性」について湖西市教育委員会の考えを問いました。今年度もよろしくお願いたします。

1

教育を基本とした
魅力あるまちづくり

2

行財政改革と持続
可能なまちづくり

3

働く仲間の声で
つくるまちづくり

一般質問

湖西市の教育行政の方向性について

背景

湖西市では、2025年度で第2次教育振興基本計画が終了し、次期計画の策定が急務です。教育施策の充実に向け、不登校児童・外国籍児童生徒への支援、特別支援教育、ICT活用、教職員の負担軽減などが求められています。また、小中学校の統廃合における地域との合意形成や、特色ある教育の選択肢としての小規模特認校の導入も検討すべき課題です。

私の思い

第3次湖西市教育振興基本計画策定に向けて、学校統廃合の基本方針、小規模特認校の導入可能性、オルタナティブ教育^{※1}の研究、GIGAスクール構想の推進など、未来の教育環境づくりにしっかりと取り組む必要があります。

実態調査

地域の声を聴取し、小規模特認校や特色ある教育への期待を確認しました。また、昨年12月に静岡県教育委員会を訪問し、小規模特認校の可能性やオルタナティブ教育の課題についてヒアリングを実施しました。

【一般質問】

問1

次期教育計画の策定について

現行計画の成果と課題、市民・教育現場の意見反映の仕組み、進捗管理・評価方法は？

回答

現行計画の総括を進めるとともに、市民の声を反映する機会を設ける。PDCAサイクルを活用し、進捗管理を徹底する。

問2

学校統廃合と合意形成について

地域・PTAとの話し合いの進め方、小規模特認校導入の可能性は？

回答

慎重に議論を進め、地域住民の理解を得ながら方針を決定する。小規模特認校の可能性も含めて検討する。

問3

不登校児童生徒支援と特色ある教育の導入について

校内適応教室^{※2}の現状と課題、オルタナティブ教育の推進方針は？

回答

適応教室の拡充を図るとともに、個別最適な学びの選択肢を増やすための研究を継続する。

問4

教職員の負担軽減とICT活用について

GIGAスクール構想の進捗とICT支援員の拡充計画は？

回答

ICT支援員を増員し、GIGAスクールの活用を推進。教職員の負担軽減にもつながる施策を展開する。

所感

教育振興基本計画の策定にあたり、学校統廃合の基本的な考え方ははじめ、特色ある教育の選択肢としての小規模特認校の導入可能性、オルタナティブ教育^{※1}の研究、GIGAスクール構想の具体化にしっかりと取り組んでいただきたいと思います。生きる力を育む「主体的・対話的で深い学び」を実践できる環境づくりが重要です。これにより、「湖西市で学びたい、学ばせたい、働きたい」と思える、魅力あるまちづくりにつながると確信しています。教育振興基本計画の策定に大いに期待しています。

※1 オルタナティブ教育とは、子ども一人ひとりの興味や特性に応じた「個別最適な学び」を重視し、多様な教育方法で学ぶ機会を提供する教育のあり方です。

※2 校内適応教室とは、保健室登校に替わる校内の受け入れ教室です。



令和7年度予算の概要と今後の財政見通し



1. 令和7年度予算の概要

令和7年度の湖西市一般会計予算は 293 億 2 千万円となり、過去最高額を記録しました（前年比 +15.6%）。

【主な増加要因】

- 市税収入の増加（+4.4%）：法人市民税（+13%）、固定資産税（+4.2%）
- 国・県からの補助金増加：学校施設改修・企業立地促進補助など
- 市債の増加（+71.9%）：消防防災センター、給食センター、鷺津中学校北校舎改修
- 財政調整基金の取り崩し（約 12.2 億円）：公共施設整備の財源確保

2. 歳出のポイント

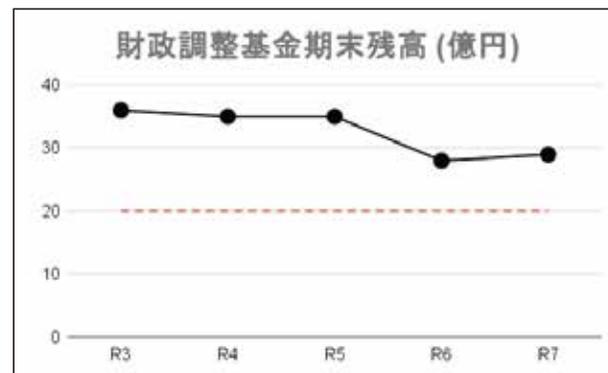
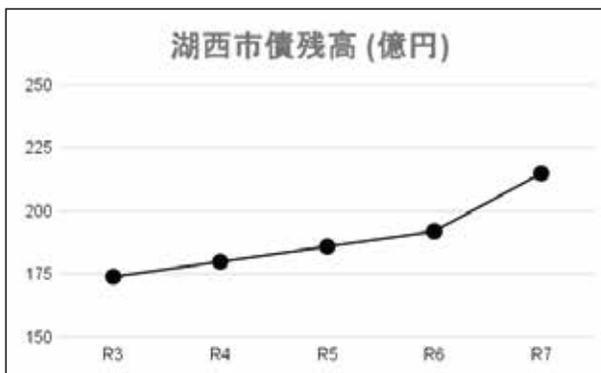
令和7年度は「防災・教育・公共施設整備」に重点投資。

- 消防防災センター建設：防災力強化（約 29.5 億円）
- 給食センター新設：安全で安定した学校給食の提供（約 1.2 億円）
- 学校再編：老朽化対応・教育環境改善（約 1.4 億円）
- 公共交通の拡充（地域公共交通の維持・改善）：（約 1.87 億円）
- 福祉・子育て支援：こども医療費助成（約 3.13 億円）、放課後児童クラブ整備（約 8,860 万円）



3. まとめ

令和7年度は、防災・教育・公共施設整備に重点を置いた積極的な予算編成となりました。一方で、市債（借金）の増加や財政調整基金の減少が進んでおり、今後の財政運営が課題です。



※財政調整基金残高の目安は「標準財政規模」の 10～20%と言われています。湖西市の標準財政規模は 133 億円くらいなので、残高の目安は 20 億円程度です。これ以上減少すると柔軟な姿勢が出来なくなる恐れがあります。

公立義務教育学校の教員数確保を求める意見書が全会一致で可決

静岡県教職員組合湖西支部から提出された「公立の義務教育諸学校の適正な教員数の維持・確保を求める請願」を、紹介議員として3月定例会に提案しました。審議の結果、全会一致で可決され、衆議院・参議院・内閣総理大臣・文部科学大臣宛てに意見書を提出しました。



くすのき浩幸 暮らしの相談室 連絡先

< デンソー労働組合湖西地区 暮らしの相談室 >

〒431-0493 静岡県湖西市梅田390番地
TEL.053-555-7132
FAX.053-555-7133

✉ hiroyuki.kusunoki.j4s@denso-wu.jp
✉ hirokusunoki23@gmail.com
🌐 ホームページ <http://kusunoki-h.com>



ホームページ

